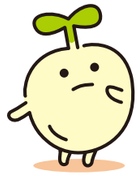
みんなではじめるエコマガジン

環境

2015 Spring
春
No.359



地球について
みんなで
考えてみよう!

特集

地球はこれからどうなるの？
環境未来会議

岡山県
自然保護センターへ来てみられぇ～

次の世代へ続く
NEXT STEP
かのさと体験観光協会

ソーラークッカー「ダンパラボ」の開発
エフピコアルライト株式会社

緑のカーテンを育ててみよう

エコロジーに工夫して、豊かに暮らす
実践! エコライフ

アスエコへようこそ

公益財団法人　岡山県環境保全事業団
www.kankyo.or.jp

実践! エコライフ

エコロジーに工夫して、豊かに暮らす

着なくなった洋服を、上手に活用しよう。

気に入っているけど、傷んでしまったりサイズが合わなくなったりした洋服。捨ててしまうにはもったいない。その前に、一緒に考えてみませんか。

一着の洋服を作る過程にも、たくさんの資源が使われています。気に入ったものを大切に手入れして使う。一人ひとりが必要なものを必要なだけ購入し、長く使い続けることでごみになるものを減らせます（Reduce／リデュース）。

昔の人は、つぎはぎしたり、子どもの服や小物に作りかえるなど、一枚の布を最後まで丁寧に使いました。

不要な洋服も、フリーマーケットやリサイクルショップに持ち込めば、必要な人の手に渡り、再び使用されることになります（Reuse／リユース）。

購入店での引き取りサービスや寄付を受け付けている団体もあるので、上手に活用しましょう。

リサイクルよりも優先順位の高い2R（Reduce・Reuse）の取り組みが注目されています。

参考資料：環境省「エコジン」 2012年号　10･11月号コラム「エコ暮らしの知恵袋」

常設展示

アスエコ環境学習体験
体験型プログラムで学ぼう

アスECO へようこそ

環境学習センター「アスエコ」では、施設見学を受け付けています。

「温暖化（温暖化の仕組み、フードマイレージ）」、「エネルギー（発電体験・ソーラークッカー）」、「ごみ（リサイクル体験・分別ゲーム）」などテーマごとに、見て、触れて、感じることのできる体験型プログラムを多数ご用意しています。「環境問題」について考えるきっかけにご活用ください。

また、小学校等の施設へ出張して講座を行う「出前講座」も行っています。お気軽にお申し込みください。

あなたの行動が地球温暖化を防ぐ！
アースキーパーになりませんか？
地球温暖化を防ぐために、地球にやさしい生活に取り組む、地球（アース）を守る人（キーパー）になりませんか？
https://www.okayama.kankyo.or.jp/earth_keeper/

アスECO エコ
かわらばん
「エコかわらばん」は、岡山県内のエコな活動や暮らしの情報を発信する、環境啓発フリーペーパーです。
vol.15 1/31発行
vol.16 2/28発行
岡山の街中から身近なエコをお届け!

みんなではじめるエコマガジン 2015年 春号
環境
TEL 086-224-7272　FAX 086-224-7273

| 発 行 日 | 平成27年3月16日
| 発 行 所 | 公益財団法人岡山県環境保全事業団
環境学習センター「アスエコ」
〒700-0907 岡山市北区下石井2丁目2-10
| 開館時間 | 午前10時～午後6時
（午後1～2時はお休み）
| 休 館 日 | 日曜・祝日・年末年始

「環境」へのご意見・ご感想・定期配送のお申し込みは
アスECOまで!

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

VEGETABLE OIL INK
この印刷には環境にやさしい植物油インキを使用しています。

R100
古紙パルプ配合率100％再生紙を使用

岡山県の山村で森林資源を活かした地域活性化・エネルギー自給に取り組む

村楽エナジー株式会社
代表取締役

井筒（いづつ） 耕平（こうへい） さん

村楽エナジー(株)代表取締役。博士（環境学）。岡山県西粟倉村在住。再生可能エネルギーおよび林業に関する実践および調査研究。薪ボイラー導入に伴う木質バイオマス利用を進める。

IPCC第5次評価報告書（WG2・3）の解説

独立行政法人　国立環境研究所
地球環境研究センター
気候変動リスク評価研究室長

江守（えもり） 正多（せいた） さん

東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了。博士（学術）。専門は地球温暖化の将来予測とリスク論。気候変動に関する政府間パネル第５次評価報告書主執筆者。

IPCC第5次評価報告書（WG1）の解説

岡山大学　大学院
自然科学研究科　教授

野沢（のざわ） 徹（とおる） さん

専門は気象学、気候学および大気物理学。京都大学防災研究所非常勤講師、国立環境研究所研究員、同主任研究員、同室長を経て、2013 年より現職。

『環境』編集部から地球温暖化について質問させていただきました

温暖化を緩和する対策、温暖化に適応する対策、どちらも大切なことなのです。

――地球温暖化対策と言えば「緩和策」をよく耳にしていましたが「適応策」にシフトし始めたのですか？

江守さん　そうですね。まず、地球温暖化防止のために考えられる2つの対策についてご説明しますね。

　1つめは「緩和策」。これは、CO_2の排出を削減し、地球温暖化の進行を遅らせるための対策です。2つめは「適応策」。地球温暖化に伴う環境の変化に対して、人や社会・経済のシステムを適応させていくための対策です。

　専門家の間では、どちらも重要な対策だという共通認識はあったのですが、日本ではその議論が始まるのが遅かったのです。ですから「緩和策」を諦めて「適応策」へシフトし始めた…ということではないのですよ。

――日本では、取り組みが遅かったのですね。

江守さん　適応策を議論しはじめたのは、先進国の中では早くはありません。環境のことだけでなく、農作物や経済のことなど、さまざまな分野にまたがるため、国という大きな単位で計画を立てるのが難しい側面もあるのです。

　防災対策や農業の品種改良など、適応策はすでにある各分野の取り組みの延長線上にあります。それらを発展させる形で、環境の変化にも対応していけば良いのではないでしょうか。

　IPCC第5次評価報告書などでも、2つの策が相互に補完しあい、バランスよく実施されることの大切さが説かれています。

地球はこれからどうなるの？

環境未来会議

おかやま環境フォーラム 2015 が２月に開催されました。
地球温暖化に関する最新の報告書「IPCC 第５次評価報告書」の
グローバルな環境変化に関する報告や、地域に根ざしたローカルな取り組みの事例など、
さまざまな角度から、地球温暖化という問題を考えるきっかけになりました。
地球温暖化は大きな問題ですが、わたしたち一人ひとりの行動で、未来は変えることができます。
環境の専門家の先生と一緒に、これから何ができるか、いっしょに考えてみましょう。

おかやま環境フォーラム

「IPCC第５次評価報告書を説く」が開催されました。

開催日｜2015 年２月 20 日（金）

IPCC とは？　気候変動に関する政府間パネル（Intergovernmental Panel on Climate Change）の略称。1988 年に世界気象機関（WMO）と国連環境計画（UNEP）により設立された組織で、数年ごとに出される報告書は各国の政策に大きく影響する。

2014 年に公表された、地球温暖化に関する最新の報告書「IPCC 第５次評価報告書」。
地球温暖化に関して取り組みを進めている３人の専門家が
それぞれの立場から、地球が今直面している現状について、講演会を行いました。

温暖化にはもはや疑う余地はなく、このままでは今世紀末には気温が 4.8℃上昇。人間活動への影響は深刻。

IPCC 第５次評価報告書を最新のデータをもとに徹底解説

「IPCC 第５次評価報告書における最新の気候シナリオについて」
岡山大学大学院自然科学研究科
野沢徹氏

地球温暖化が及ぼす人間生活や生態系への影響は大きい。私たちは、今なら未来を選択できる。

気候変動が引き起こすリスクを分野を超えた幅広い視点から分析

「地球温暖化のリスクと人類の選択」
国立環境研究所　気候変動リスク評価研究室長
江守正多氏

エネルギー自給率 100% を目指して始まった西粟倉村での新しい取り組み。自ら動き、実践することが大切。

岡山の農村地域における再生可能エネルギーの実践者の想い

「ローカルからの挑戦」
村楽エナジー株式会社　代表取締役
井筒耕平氏

あたりまえの日常を掘り下げて観察してみること。そして「知る」ことも大切です。

――難しい問題なのですね。わたしたちは、まず何から始めたらいいと思いますか？

野沢さん　まず実感を持って欲しいですね。自分の生活の中でCO₂がどれくらい出ているのか、きちんと把握できれば、どこを削ればいいのか見えてくるのではないでしょうか。

――節電だけで大丈夫でしょうか？

野沢さん　節電だけで大丈夫？　という発想はいいですね。例えば電気自動車に乗っていると、それだけで環境に貢献していると満足してしまいがちですが、電気は使っていますよね。では、その電気を作るために、どの位CO₂を排出しているのだろうか？と考えてみる。

食べ物に関しても同じです。冬でも南国のフルーツが食べられるのは、どこかから運んできているからですよね。輸送時などにどれくらいCO₂を排出しているかなど自分が直接排出していないところも考えられたら、いろんな発見があると思いますよ。

――普段あたりまえのこととして見過ごしている部分に、自分たちができることのヒントがあるのですね。

江守さん　世の中で起きていることを「知る」ことも大事です。新聞やニュースなどを毎日読んでいるだけで、いろんな情報が入ってきます。興味・関心はそこから生まれるのですね。

例えば、今なら石油の値段が下がってる、原発の安全審査が通ったところがあるらしい、水素自動車が出てきた…など、お子さんが小さいうちから、いろんなことに興味を持って考えさせるという視点で物事を考える力がつけば、グローバルが変わることに何か自分なりに貢献できる考え方ができる大人になるんじゃないかな。

――なるほど、情報を鵜呑みにするのではなく、自分の頭で考えることが大切なのですね。

江守さん　そうですね。教えられた通りに省エネを続けることよりも、自分には何ができるんだろうって考えて、いろんなことに興味を持ってもらえたらいいなと思います。

環境家計簿をつけると自分のライフスタイルの傾向が分かります。

――生活の中でどれくらいCO₂を排出しているか、把握できると面白いですね。

野沢さん　岡山県のHPで配布している「環境家計簿」という冊子が参考になりますよ。月々の水道光熱費をもとに排出量が計算でき、どういう行動がどのくらいのCO₂を排出するか、具体的な数値が把握できます。実践を通じて、CO₂の排出量を身近な問題として捉えやすくなると思います。この気付きがまずは必要ですね。

井筒さん　なるほど、良い取り組みですね。ひとつ質問なのですが、例えば一年で削減できた量が結果として見えたとして、同じことをずっと続けていくモチベーションには限界があると思うんです。その先をどう行動につなげればいいのか、教えていただきたいのですが。

野沢さん　環境家計簿は、1年ほど続けると、自分のライフスタイルの傾向がわかってきます。コツがつかめるだけでも、かなり違いますよ。こうすると結構効果あるなっていう削減のさじ加減が自分で把握できるのがいいのです。

ライフスタイルが変わったときにまた再開すると、注意するポイントが変わるのでそこも把握できたらいいですね。

アスエコでも利用しているこんなツールをご紹介します

環境家計簿

月に一度、数値を記入していくだけで、「環境家計簿」が完成します。CO_2の排出量を削減するために、自分たちのライフスタイルを振り返ってみましょう。

省エネナビ

エネルギーの消費量を金額として把握することができ、節約にもつながります。また、利用者自身が決めた省エネ目標を超えると知らせてくれます。

うちエコ診断

生活者の行動が変化するよう、本当に効果のある削減行動をとってもらうための支援ツール。細かいところまでエネルギー利用の傾向が把握できます。https://www.uchieco-shindan.go.jp/2014/

岡山県はゆっくりと亜熱帯気候へ。気温上昇とともに降雨量が減少し、農業への影響も心配されます。

――このままだと今世紀末には最大で気温が4．8℃と海面水位が82ｃｍ上昇すると発表されましたが、岡山県はどうなりますか？

野沢さん　これからゆっくりと亜熱帯気候へ変化していくので、今は想像しにくいかもしれませんね。実は、県南では徐々に雨量が減っています。そのうち、西粟倉村でも雪が降らなくなるかもしれない。

井筒さん　えっ、本当ですか。

野沢さん　可能性はありますね。そうなった場合に深刻なのは、実は水不足なんです。夏場は雨が降らない…雪解け水も見込めない…ということですから。

亜熱帯というと雨が増えそうなイメージですが、瀬戸内地方はどちらかというと、地中海性気候に近いため、降雨量は減少していくでしょう。

――香川県は、よく水不足で取水制限をかけていますね。

野沢さん　岡山でも同じような状況になるかもしれません。さすがに4．8℃の温度上昇は想像するのが難しいので、あくまで可能性ですが。

気温上昇と水不足で、農業に与える影響も深刻化すると思います。

井筒さん　気温が上昇するだけであれば、二期作ができるようになるかもしれないと思いましたが、水不足では、農業は厳しいですね…。

野沢さん　洪水や渇水のリスクでいうと、岡山県はまだましというデータ予測がでています。もちろん安全という意味ではありません。

海面上昇も単純に82ｃｍではなく満潮干潮いろんな場合がありますから、災害リスクは高まりますね。台風の数は減少する傾向にありますが、それぞれが相当大型化すると言われています。

ハザードマップを確認し、自分の住んでいる地域の災害リスクを把握しておきましょう。

――怖いですね…。それでは、私たちはどのように身を守っていけばよいのでしょうか?

江守さん　やはり、ハザードマップを見たほうがいいですね。先日の広島の土砂災害などもそうですが、みなさん被害が起きてから「なぜそんな危ないところへ家を建てたんだ」と言われます。物件の販売業者は、売れなくなったら困るので、あまりそういうマイナスな情報は話したがりません。ですから、外部の情報を鵜呑みにするのではなく、自分の身は自分で守っていくという姿勢で常に判断するべきだと思いますね。

　今後ますます自然環境は不安定になってくるでしょう。自分が住んでいる場所のリスク予想はこれからもっと必要です。

野沢さん　岡山市はＨＰでハザードマップを公開しています（上図参考）。山の近くだけでなく、市街地でも災害リスクの高い地域はあったりするので、一度、自分の目で確認しておくことは大切ですね。

――井筒さんの住んでいる西粟倉村のあたりは、災害の心配はないのですか?

井筒さん　うちはすぐ裏が山なので心配ですね。やはり大雨が降ったりすると、間伐などの手入れが行き届いていないと、土砂が流れることはあります。森林を業とする者として、身を以て山をしっかり管理することの大切さを痛感しています。

　そして、山の保水は本当に大切ですね。村で管理している小水力発電施設があるのですが、保水量によって発電量が全然違うんですよ。間伐が行き届かなくなると、小水力発電に影響するので、もっと間伐して水の量を増やさないと。そうやってみんなで頑張っています。

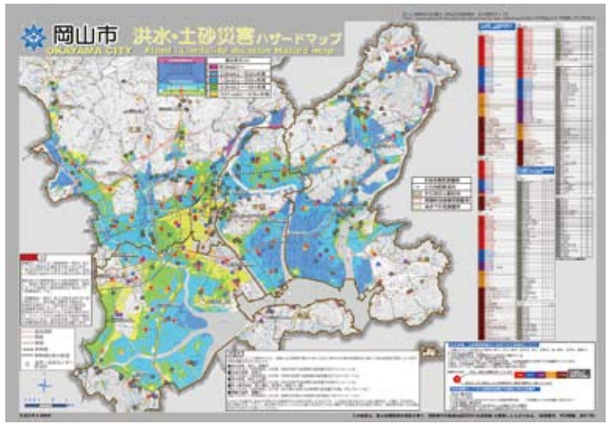
野沢さん　なるほど、すばらしいですね！　これはいい正のスパイラル効果ですね。

井筒さん　僕が今取り組んでいる薪ボイラーも、お陰さまで順調に稼働しています。一日決まった時間に6回薪を投入しなければならないので、スタッフ同士で役割分担しています。今朝も8時に薪を投入してからここに来ているんですよ。

――薪を一日に6回も。

井筒さん　はい。やはり人の手は必要不可欠です。

　この薪ボイラーを使って、新しく「あわくら温泉　元湯」という温泉を経営することになりました（薪ボイラーの導入は２０１５年秋以降）。温泉だけでなくゲストハウスやカフェなども併設し、人々が集う拠点をつくろうと考えています。もしよかったら、遊びに来てくださいね。



岡山市洪水・土砂災害ハザードマップ
http://www.city.okayama.jp/soumu/bousai/bousai_00181.html

あわくら温泉
元湯

「あわくら温泉 元湯」4月18日 OPEN
〒707-0503　岡山県英田郡西粟倉村影石 2050
TEL 0868-79-2129　FAX 0868-79-2120
http://motoyu.asia/

専門家からのエール!

…でも、自分たちが行動したところで、
グローバルが変わらないと意味がないのでは?
あまりにも大きな問題に、無力感を抱いてしまうのも事実。
これからの未来を担っていく若い世代に向けて
専門家の先生から、エールをいただきました!

いま、人類は大きな岐路に立っています。2050 年に CO_2 の排出量が半分になっているのか、それとも平均気温が2℃を超えているのか、その間なのか…**わたしたちは、この大きな環境変化を見届けられる時代に生まれているのです。**こういうエキサイティングな時代に生きているということを胸に刻んでいただきたい。

江守 正多（えもり せいた） さん

地球規模で変わらないと、という側面は確かにありますし、若い人がそのような無力感を抱くのも理解できます。でも、ちょっと発想を変えてみましょう。世界平均気温上昇量は CO_2 累積排出量と比例しており、**結局は一人ひとりが積み上げた CO_2 排出量なのです。**一生という単位で眺めてみると、かなりの量になりますよね。

そういう小さな努力を積み重ねていった先に、もしかしたら「火力発電要らないですね」という議論があるかもしれない。**グローバルとローカルは繋がるのです。**自分でどうしたらいいか考えて解決する道筋を探せるか、これが一番将来を決める境目のような気がします。なるようにしかならないんじゃなくて、危機感も持ってとにかく自分なりに考えてみて動いてみたら何か始まりますよ。

野沢 徹（のざわ とおる） さん

地球物理学の恩師がよく言っていたことですが、地球には、歴史上のビッグイベントが７つあったのです。何もかも凍ってしまったこともあるし、恐竜が絶滅したこともある。そのうちの７つ目のイベントが、人類誕生です。過去の 6 つは、変えられない。でも、7 つ目は**自分たちが関わっていることだから、変えることができるんですよね。**これはとてもエキサイティングなことだと僕も思います。自分の力でどういう風に向かうか、僕はいつも意識して生きています。

「未来は選び取るもの」だから予想するだけじゃなくて自分でやらないと。グローバルな事象も、元をたどればローカルの積み上げなのです。結局は、一人ひとりの行動を変えていくしかない。こういう発想力があることは、重要だと思います。

井筒 耕平（いづつ こうへい） さん

次の世代へ続く、
エコロジーな団体の挑戦

Next Step

交流が柱のエコツーリズム
農山村の地域資源を発信

かのさと体験観光協会
事務局長　仲田芳人（なかた よしと）さん

理解者を増やしたい

岡山県北にある新見市の市民組織「かのさと体験観光協会」。「かのさと」とは、唱歌「ふるさと」にある「かの山」「かの川」に、自然と共生した生活文化が息づく地域のイメージを合わせた造語。同協会は平成14年の設立以来、体験・交流を柱とするエコツーリズム〝かのさとツーリズム〟に取り組んでいます。

「地域の人々との交流や自然の中での体験を通して農山村の地域資源を発信し、かのさとのファン、農山村の理解者を増やしていきたい」と語るのは、事務局長の仲田芳人さんです。

オーダーメイドのプログラム

かのさとツーリズムの特徴のひとつはオーダーメイド。依頼者からおおまかな内容や参加人数、料金などの要望を聞いてプログラムを練り上げます。

迎える地域の人たちは、約60人のいわばインストラクター。農業や林業、漁業を生業にする人、漁師、キノコ名人、木工や染め物の達人、漬物やし め縄づくりに詳しいおばあちゃんなど多種多彩。「この人たちを組み合わせてプログラムを創るので、いろいろな要望に対応できるんですよ」。

希望があれば1人からでも参加を受け入れ、年間来訪者は500人前後。リピーターは6割を超えます。参加者が最も心を動かされるのは地域の人との交流。「民泊のプログラムを実施すると、その後、個人的に再訪される方が多いですね」。

得意分野を生かし合い他団体とコラボ事業も

プログラムの内容は、例えば夜に川で眠っている魚を網ですくう「夜川体験」、農産物のオーナー制度の一つ「白菜の株主制度」、「高梁川源流域探検ツアー」「釣りガールを目指す女性のためのアユ釣り講座」など。ユニークな命名も〝かのさと〟の特徴です。

平成26年度は、新見漁協や備中県民局環境課、小学校PTAなど他団体のコラボレーション事業も増えてきました。「今後も、互いの得意を生かし合って新しい事業を生み出していきたいですね」と仲田さんは話します。

自然素材を使いXマスリースを作る親子

風をはらみ舞い上がるたこ

アユ釣りを指導する漁協の人

※エコツーリズムとは

地域ぐるみで自然環境や歴史文化など、地域固有の魅力を観光客に伝えることにより、その価値や大切さが理解され、保全につながっていくことを目指していく仕組み。

■お問い合わせ
かのさと体験観光協会
〒718-0306　岡山県新見市哲多町矢戸 3475-2
TEL：080-5756-5778（専用携帯）
FAX：0867-72-0580
http://kanosato.iinaa.net

3月～6月には、
こんな生きものが見られるよ！

自然保護センターへ来てみられぇ～

■フジ

■スミレ

■ニオイタチツボスミレ

■キランソウ

■タツナミソウ

■カンサイタンポポ

■ミヤコグサ

■リュウキンカ

■オオジシバリ

■シロバナタンポポ

■ニワゼキショウ

■ヒメオドリコソウ

■タニウツギ

■モチツツジ

■コウヤミズキ

■ヤマザクラ

■ツボスミレ

■コバノガマズミ

■タムシバ

■サクラソウ

自然保護センターニュース

自然学習リーダー養成講座が終了しました♪

自然や生きものについて幅広く学びながら自然観察や環境学習の案内人を目指す―。「自然学習リーダー養成講座」全6回の講座が修了しました。今回は16名の方に修了証書をお渡しすることができました。センターでは、この養成講座等を修了したボランティアの方々が各季節の見どころをご案内します。

岡山県自然保護センター
〒709-0524　和気郡和気町田賀 730　☎0869-88-1190
休所日／毎週火曜日及び祝日の翌日、年末年始
開所時間／9:00～16:30　入場料／無料
ホームページ　http://opnacc.eco.coocan.jp

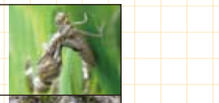
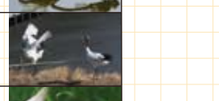
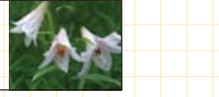
★ブログはじめました！
http://blog.canpan.info/sizenhogo-center-01/

他にもこんな生きものや植物を観察できます

参加費は全て無料!!

その時期に見られる様々な生きものを観察する「初心者のための自然観察会」を開催!
予約なしで、どなたでも気軽に参加できます。

時間｜10:00～12:00（9:50 集合）　集合場所｜センター棟

4/26（日）	とんぼの羽化を観察しよう! オグマサナエ、フタスジサナエなど、この時期に羽化する「とんぼ」の幻想的な様子を観察しましょう!	
5/3（日）	食べられる野草を探そう! 私たちの身近に食べられる野草があるのを知っていますか?ドキドキ!ワクワク♪どんな味がするのかな?	
5/17（日）	初夏のとんぼ観察 暖かくなって、池や原っぱでは「とんぼ」の仲間が次々増えてくる季節です。何種見つけることができるかな?	
5/24（日）	もんげ～! タンチョウのお話♪ タンチョウを間近で観察しながら、タンチョウのもんげ～ところを教えてもらおう!	
6/14（日）	ササユリの咲くとこどんなとこ センターではササユリの生育環境を保全しています。清楚なササユリの花を観察しながら、どのような所に生えているのか考えてみましょう!	

ゴーヤ編

春からチャレンジ！ 緑のカーテンを育ててみよう！

必要なものを準備しよう！

種や苗、土、プランターなど、必要なものは園芸店やホームセンターなどで手に入ります。

① 種まき 4月～5月 苗の植え付け 5月頃

種から苗をつくる

種から植えるときは、少し大きくなるまで、ポットで育てた方が安心です。

種を準備する

発芽を早めるために種の先端を切ります。ペットボトルに入れて振り、一晩水に浸して、沈んだ種だけを使用します。

ポットに植える

ポットの土の上に種を水平に置いて、土を1cmほどかぶせてから水をあげます。

苗の植えつけ

プランターに移す

本葉が3～5枚になったら、根元の土をくずさないようにポットからそっと出して、間隔をあけてプランターに植え替えます。植え付けたあとは、水をたっぷりあげてください。

プランターの底には、鉢底石や軽石などを敷くと、水はけをよくし、根ぐされを防げます。根が喜ぶ土の深さは30cmほど。土をほぐしながらふんわりとなるように入れましょう。

② 水やりは段階的に

苗が小さいうちは、水分を多くあげすぎないこと。
大きく育ってきたら、朝夕2回、たっぷりと。プランターの底から流れ出るぐらいに水をあげましょう。

植え付け後、1カ月ぐらい

地中にしっかりと根を張る時期なので、土の表面が乾いたら、たっぷりと水をあげるようにします。プランターの場合は、底から水がしみ出るまであげます。

生長期

7月に入り、気温が高くなってきたら、1日1回、朝か夕方にたっぷりの水をあげます。猛暑時には、朝・夕2回の水やりが必要になることもあります。水分不足で葉が垂れて元気がないときは、昼間でもたっぷりと水をあげてください。

③ ネット張り 5月～6月頃

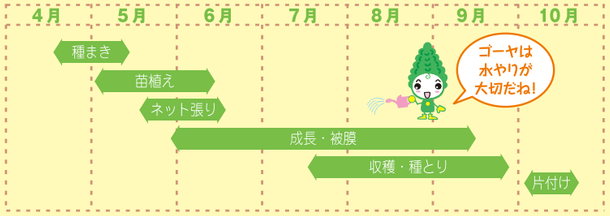
つるが伸びる前にネットを張ります。ネットの上部は、階上のベランダの柵や手すり、軒先につけたフックなどにしっかり結びつけましょう。下部は、地面の場合は杭を打つか、そうでない場合はコンクリートブロックやプランターを重しに使って、しっかり固定します。ネットは、風でゆれないようにピンと張るのが良好な生育のポイントです。

④ つるの誘引（ゆういん） 6月～8月

緑のカーテンでは、特に生長期（最初の2カ月位）に、つるがネットにうまくからまって、つると葉がネット全体をおおうように、つるを誘引（伸びてほしい方向に導くこと）する必要があります。つると葉がネット全体を覆うように、ひもや園芸用のテープ・結束タイで、ゆるく結びつけ、横へ横へ導きます。

つるとネットをからめるときは、ひもを8の字にしてつるとネットを結びます。結び目はゆったりと余裕を持たせておくと、つるがネットにすれて傷つきません。

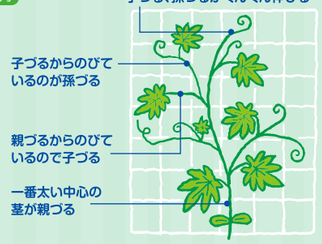
年間栽培スケジュール（岡山県南部の場合）



※岡山県北部の場合は気温が低いため、1ヵ月程度遅らせたスケジュールを目安にしてください

⑤ 摘心（てきしん） 6月～8月

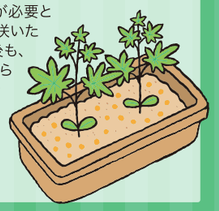
つるの先端が、つくろうとしている緑のカーテンの上端まできたら、親づるの先を2～3cm切りましょう（摘心）。そうすることで、子づる、孫づるが元気に成長し、ネット全体をおおいやすくなります。子づる、孫づるも必要に応じて誘引します。



⑥ 追肥（ついひ） 7月～8月

つるが伸び、大きく育ってくると、多くの養分が必要となります。7月中旬～下旬の雌花の一番花が咲いた頃を目安に、根元を避けて追肥します。その後も、実がなり始めたころから、3～4週間に1回ぐらい、定期的に追肥しましょう。液体肥料の場合は、即効性はありますが効果が続かないため、1週間に1回ぐらい追肥してください。

※肥料は販売店でよく相談し、購入してください。



⑦ 収穫 8月～9月

ゴーヤは、種まきをしてから約2カ月で収穫できるようになります。熟して黄色になる前に収穫しましょう。結実してから2～3週間ぐらいが食べごろです。

下ごしらえ

調理する前に、たて半分に切って、スプーンなどでワタと種を取り除きます。苦みが気になる場合は、薄切りにして水にさらす、塩でもむ、軽く湯通しするなどを行えば、苦みが和らぎます。

保存

たくさん採れてすぐに食べきれない場合は、スライスにした状態で冷凍したり、乾燥処理しておけば、長期保存ができます。

⑧ 次年度に向けての準備

種とり 7月～9月

実の全体が黄色くなってきたら種をとりましょう。種をとるときは、よく熟した実の種のまわりの赤いゼリー状のものを洗い流し、風通しのよい場所で陰干しし、乾燥させたら、密閉容器に入れて、冷蔵庫などで保管します。

片付け

10月になり涼しくなってきたら、葉も黄色くなってきます。ネットにまきついている枯れ葉やつるをはずしましょう。ネットやプランターは翌年にもまた使えます。保管してとっておきましょう。

土

前の年に植物を育てていた土に同じ科のものを植えると、連作障害が出ることがありますので注意しましょう。

ソーラークッカー「ダンパラボ」を開発
エフピコアルライト株式会社

できることから改善を

かつて世界初の有人飛行を成功させたガガーリンは、著書「宇宙への道」に次のように記しています。「地球はみずみずしい色調にあふれて美しく、薄青色の円光にかこまれていた。」

エフピコアルライト株式会社では「ガガーリンが見た美しい地球を取り戻すため、できることから始めよう！」を合言葉に、包装資材（ダンボール・プラスチックフィルム）の製造を通じ環境に優しい活動を推進しています。

無駄なく効率的な生産システムで省エネルギー化に努めるとして、エネルギー使用原単位の年1%削減と、特別高圧で電気を受けるビルや工場などでの最大電気使用量である、最大デマンドの抑制を実現しています。また、廃棄物の減量とリサイクル化にも取り組んでおり、産業廃棄物の最終処分量の年3%削減、フィルム原料の廃棄の年2%削減に成功しています。

これらの取り組みを数年間継続的に行ったことが評価され、平成26年2月には、中国経済産業局長から省エネに寄与したことで表彰されました。

エコロジーとエコノミー

地域社会の環境負荷の低減を目指し、環境に優しいサービスの提供も行っています。太陽光集熱器「ダンパラボ」は、太陽光のエネルギーだけで調理や湯沸かしができる、とても環境に優しい商品です。これまでも同じように太陽光を利用した調理器はありましたが、実験・教材用の安価なもの、高価格で組立が複雑なものなど、実用に適したものはありませんでした。

しかしこのダンパラボは、実用性と価格を両立することに成功し、多くの方に使ってもらうことが可能になりました。ダンボールでできているので、軽くて持ち運びやすく、また集熱板は折込罫線入り一体ものであるため、道具を使わず組立、分解が容易にできます。まさに収納性、運搬性に優れ、安定性が高い太陽熱集熱器・調理器です。アウトドアにも心強い味方になってくれるでしょう。すでにさまざまな場面で導入され、活躍しています。今後は、従来の環境活動を継続的に行いながら、電力需要が高い時間帯の電力量の削減にも取り組んでまいります。

イベントでダンパラボを使った時の様子。むずかしい道具は不要なので、誰でも簡単に組み立てられます。

■お問い合わせ
エフピコアルライト株式会社
〒714-0062
岡山県笠岡市茂平2918番地12
TEL：0865-66-3000
FAX：0865-66-3060
http://www.e-alright.com/index.html

アスエコにも展示しています。

エフピコアルライト株式会社様より、環境学習に役立ててほしいと、「ダンパラボ」をご提供いただきました。

「ダンパラボ」はこんな商品です

※インターネットでの販売も行っています。

ここがすごい！

軽くて丈夫なダンボール製！
軽くて丈夫なダンボール製なので、屋外での持ち運びに便利です。アウトドア時の強い味方！

太陽光を熱エネルギーに！
燃料は一切不要です。特殊な構造で、太陽の光を効率的に集め、熱エネルギーとして活用します。

特別な道具は一切不要！
環境にも人にもやさしい
道具なしでだれでも簡単に組み立てができ、いつも使っているフライパンや鍋で調理が可能。

こんな料理が作れます

ベークドポテトのベーコン炒め

豚ロースのビール煮

パンケーキ